施設名 四日市市立下野中央保育園

(担当者 伊藤 よう子 )

(作成年月日 令和4年3月22日作成)

	改善事項等								施設コメント
<b>(施設として特に優れている</b>	1	・地域の保育ニーズに鑑み、延長保育を実施している。子どもが心地良く過ごせる環境整備や工夫、配慮を今後も継続していく。 ・併設型子育て支援センターでは、未就園児とその保護者に遊び場、交流の場提供をしたり子育て相談、保健師、栄養土相談を実施している。地域の子育て支援拠点として今後も充実した支援を心掛けていく。							
	2	・子どもの主体を大切にする保育について、常に意識しながら環境や保育内容を整えたり、保育の場面の動画を通して、子ども理解に向けた研修を今後も継続していく。 2							
	3	・コロナ禍、なかなか行事等が予定通りには、できない状況もあるが、園として最大限に可能な感染対策を講じながら行事の内容を工夫してすすめていきたい。							
	4								
る 点 )	5	・一人ひとりの誕生日を大切にしていく取組を今後も継続していく。また、保育の中で、保育者との愛着関係や信頼関係を築き、自己肯定感が高まるような関わりを大事にしていく。							
		課題•改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当	
すぐできること	1	保育理念や保育方針が職員や保護者に周知や理解に向けての取組が不十分である。	電子媒体にて、説明を行う。	5か月	R4 • 3~	R4•7	「保育の理念」「保育方針」等保育の方向性を明確に策定し、職員に周知し、保護者に目に触れやすい場所に掲示し、 、職式や懇談会等で電子媒体で説明し、理解につなげてい く。	園長、主任	
		四日市市総合計画を基にした中長期計画の作成が不十分である。	保育の柱や保育方針を具体的に表明する。	5か月	R4•3∼	R4•7	四日市市総合計画をもとに園独自の中長期計画の保育の柱を 策定し、職員に分かりやすく紙媒体等で伝えていく。園の課 題を話し合い、計画作成につなげていく。	園長、主任	
		保護者からの相談や意見の受付口の明示がない。	行事等の感想や意見についての回答を保育の中で示していく。意見の受付口を明示する。	4か月	R4 • 4∼	R4•7	行事ごとの感想や意見について、今後の行事に向けて検討していく。相談、意見の受付口を明示し、意見について記録し、報告など、園便り等で示していく。	主任	
	4								
	5								
工夫すればできること	1	保育理念や保育方針について、職員間の共通理解がされていない。	保育埋意や保育力針か子とも埋解や保育内容とどうつながっているか等具体的に話し合いをする。	6か月	R4 • 4∼	R4 • 9	園内研修を通して保育理念や保育方針について具体的に保育 内容の場面や子どもの姿から話し合いを積み重ねていき、職 員間の共通理解につなげる。	園長・主任・主幹保育士	
	2								
	3								
	4								
	5								
予算化しないとできないこと	1	施設の老朽化や駐車場の区画、園庭の水はけ等 改善が必要である		2年	R4 • 4~	R6 • 3	危機管理上、安全・衛生の視点で検討し、主幹課に相談・申請をする。	園長	
	2								
	3								
	4								
	5								

.